

(議長)

会議を再開致します。

追分観光課所管の予算並びに関連議案について、一括補足説明を求めます。

「追分観光課長」

追分観光課長。

(議長)

追分観光課長。

「追分観光課長」

はい。えーそれでは私から、えー追分観光課所管分の予算及び議案第20号、繁次郎の里簡易宿泊施設設置条例の一部を改正する条例について、えー議案第21号、財産の減額貸付について併せて説明させていただきます。

えー予算につきましては、予算資料により、えっ前年と大きく増減があるものを中心に説明をさせていただきますのでよろしくお願い致します。えー予算資料は13ページ、えっ事業ナンバーは217から233までとなります。

えー最初に事業ナンバー217、“古くて新しいまち江差”観光振興地域DMO事業です。えー予算額は3,893万1千円、前年度比757万7千円の減額となりますが、えーこれにつきましては、令和7年10月末をもって、北海道江差観光みらい機構が運営していたふらっと江差の閉鎖に伴い、運営費補助相当額が減額となったものです。

えー次に、事業ナンバー218、日本遺産地域活性化推進事業です。予算額は1,700飛び7万1千円、前年比158万6千円の増となります。令和7年度においては、6年度において実施した事業のブラッシュアップや、えー新たに日本遺産を体感できるツアーを造成したところですが、令和8年度においては総務省の地域力創造アドバイザー制度を活用し、地域活性化の取り組みに関する知見やノウハウを有する外部専門家を招聘し、指導、助言を受けながら日本遺産事業を進めていきたいと考えております。えーなお、本制度につきましては、特別交付税で財政措置がされるものです。

えー次に、事業ナンバー220、江差観光コンベンション協会運営補助です。予算額は1,029万円、前年比138万円の増となっておりますが、えー物価高騰による事業費の増が主な要因となっております。

えー次に、事業ナンバー229、繁次郎番屋設備改修です。えー事業費は44万円。内容につきましては、簡易宿泊所のトイレ改修、ウォシュレットの設置を行うものでございます。

次に、事業ナンバー231、江差追分会運営補助です。えー事業費は1,190万円、前年比264万円の減となっておりますが、えー令和7年度において、江差追分会の会費

等の見直しが行われ、行われまして、収入が増となった事が大きな影響というふうに考えてございます。

えーその他の事業に関しましては、大きく変わった点はございません。

えー続きまして、議案第20号、繁次郎の里簡易宿泊施設設置条例の一部を改正する条例についてご説明致します。えー議案書は97ページから98ページ、えー定例会資料は39ページとなります。えー本年4月から始まります、北海道の宿泊税の徴収、また令和7年から実施しております繁次郎番屋の設備向上に伴う投資経費に鑑みまして、えー使用料、使用料の改定をさせて頂くものでございます。えーなお、先ほど説明させて頂きました、えー番屋のトイレ改修につきましては、本年4月末の完了見込みでありますことから、えー改定後の使用料の適用につきましては、本年5月1日以降とする内容を附則の特例措置にて規定をさせて頂いております。

えー最後に、議案第21号、財産の減額貸付についてご説明致します。えー議案書は99ページとなります。えー先般開催の議会全員協議会でご報告させて頂いたところでございますが、えー旧町営レストラン、えー普通財産の減額貸付につきましては、えー地方自治法の規定によりまして、議会の議決が必要となりますことから本件を提案させて頂くものでございます。えー内容につきましては、議案に記載の通り、えー株式会社クリエイト北海道に令和8年4月1日から、えー令和9年3月31日までの1年間、無償で貸し付けを行うものでございます。

以上、簡単ではございますが、追分観光課所管の予算並びに議案第20号、第21号の説明を終わります。ご審議方よろしくお願い致します。

**(議長)**

以上で説明が終わりましたので質疑を許します。

質疑希望ありませんか。

**(議長)**

田畑議員。

**「田畑議員」**

えーと、まずあの、日本で最も美しい村連合について、お伺い致します。

まず、予算書の82万1千円ですか、これのまず内訳を一つお願い致します。

また、もう一つの予算資料では、えー210万飛び5千円なっております。約、うー122万4千円の、おーこの内訳をお願い致します。まず2点、お願い致します。

**「追分観光課長」**

追分観光課長。

**(議長)**

追分観光課長。

「追分観光課長」

はい。えー田畑議員からのご質問でございます。

えーと、まず予算書に載っている82万と、それから、えー予算資料に載っている美しい村全体の予算、えー210万5千円、こちらの内訳と言う事というふうに理解してよろしいでしょうか。はい。

えーとあの一、予算資料の方でご説明させていただきます。

えーと210万5千円の内訳につきましては、えー美しい村祭、えーこち、こちらにです、江差追分の派遣を予定しておりまして、えーこちらが25万円。それから、えーノベルティやその送料、それから消耗品等に22、29万9千円。えー美しい村連合、連合本体の方への負担金と致しまして62万1千円。えーそれと、えー美しい村に加入する北海道の、えー連携会議、こちらの負担金が20万円。

おそらく田畑議員のおっしゃっている82万1千円は、この連合と、えー北海道連携会議の負担金、えーこちらの合計額だというふうに捉えてございます。

えーそれから、出店料などが14万5千円、旅費として59万円、これ、これらの合計が210万5千円となるものでございます。以上です。

(議長)

田畑議員。

「田畑議員」

あの一、まあ一般質問では、ちょっと言いそびれたんですが。この事業の、この経費、82万1千円ですか。あの一おそらく、えー町長の旅費、えー担当課の旅費、そして、えー連合への、お一会費、これが多分8割、9割超えていると思うんですが、大変な出費、投資だと思っております。

未だにこの事業のリターン、費用対効果は、もう11年目ですけど、見えて来ないと私は思っております。

思いつくところでいいですが担当課長、何年に何をどこにどれだけ、事業して、今その成果がどうなっているのか、分かる範囲内で一つ説明、お願い致します。

「追分観光課長」

追分観光課長。

(議長)

追分観光課長。

「追分観光課長」

はい。えーと田畑議員からのご質問でございます。

えーと何年に、えーとどこでというようなお話されておりましたけれども、こちらにつきましましてはあの一、田畑議員一般質問の際にですね、えー議員自ら提出された資料の方に、えー詳細に載ってると思いますので、ちょっとそちらの説明は割愛させていただきますけれども、えー基本的にはですね、えーと毎年、えー開催されております美しい村連合への総会への出席、それから美しい村祭りへのしゅ、うー出店、えーそれから物販などは、えーこちらの方で、えー対応をさせて頂いているところでございます。

であの一費用対効果という面に関しましては、中々あの一数字で表す部分は難しいとは思いますが、えー例年こういった会議やイベントに参加することによってですね、江差町のPR効果には繋がっているというふうには、えー我々は考えておりますし、えーこれあの一、これが全てという訳ではありませんけれども、例えばあの一、令和6年の観光客入り込み数なんかを見ますと、えーそれまで、えー例えば道内客8割、道外客1割というような、えー比率であったものですね、えー令和6年度は、えー道外客が4割まで増えているという数字もあの一、データとしては出てきているところでございます。

えーこれが、えーこちらの成果であるというふうには、あの一、確実に、えー言えるものではありませんけれども、えーやはりあの一、一定程度の効果は、えー出て来ているのではないかというふうには我々は考えてございます。以上です。

「田畑議員」

はい。

(議長)

田畑議員。

「田畑議員」

えー何故、私はこのような質問をしたかと言いますと、本当にこの11年間で、江差町に、その事業の成果が、全く、形としてもシステムでも、私は見えてないと思います。それに、この経費、80何万、大変大きなお金ですよ。そして、ちょっと言いそびれましたけれども、昨年、10年過ぎて審査を受けております。二度目のローリングでありますけれども、この際に不必要な経費を私は出していると思っております。

この会、これもNPO法人です。公的な機関でもあり、また公的な機関でもないと思っております。つまり個人、企業、また各自治体の会費で賄われる組織であります。と言う事は、全てこれは税金でやってるんですね。そうですね。これにこの、80数万使って、120万とか、すごい、この経費が使われております。全部税金です。私は、このNPO法人に、ここまで投資する異議、意味も分かりません。成果全く出ておりません。

これ、まあ個人的には、私だったら、田畑町長であれば個人でこの事業に参加しても、それは構いません。あくまで税金ですから、大変な。企業であればですね、必ずリターンを求めるんですよ。全然リターン見えてない。と思います。

そこで、この、ちょっと話がずれますけど関連質問として、第6次江差町総合計画、令和7年度、えー実施計画等見えます。これの19ページをちょっと見て欲しいんですが、追分観光課です。えー来訪者満足度出てますね。令和5年、83.1、令和6年4、84%、まあ微増です。目標数80%達成、もう素晴らしいなと思いますけれども。しかし、次のページ、リピーター客が増えておりません。増えないんです。何もない訳ですから、増える訳ない。あえてこれを言わ、言わせて貰うと、アンパンにアンの入っていないパンは誰も二度食べないんですよ。そう言う事だと私は思いますので、その辺の見解をお願いしたい。

私は悪いけど、この事業は、もう今年限りで廃止、辞めて欲しいなと思います。この先もリターンを見込める予定はない。これは、町長に言った方がいいのか分かりませんが、担当課にまずこの事を言わせて頂きます。

最後に、何故リピーター客増えないのか。イミテーションは一過性です。きちっと中身の入った物は必ずリピーターになるんです。例えば、高級外車、ポルシェ、ランボルギーニ、店頭で見た人は二度と見ないそうです。ところが、5千万、6千万、1億と、それでも買う方は100%リピーターだそうです。

もう一つ。ジャンボジェット機。空港行って見る人は、これも1回だそうです。ところが、あの500人乗って世界中飛ぶんです。今でも右肩上がりの営業しております。世界中です。

最後に、船。今、豪華客船が世界中で、今走っております。1人頭1千万超える方もいます。でも必ずこれもリピーターだそうです。何故かっちゅうと、船は走って、船なんです。江差にもあります走らない船。ですからこういう状態になると。だから私は、田畑案として、走る開陽丸を作ることを最後に個人的な見解として申し上げて、まず課長の見解を、町長よりいいですから、お願い致します。

(議長)

町長。

「町長」

えー今、美しい村の件で、えーご質問頂いたかなと思います。

美しい村連合に加盟と言うのは、私が町長になってから、あー加盟をさせて頂いて、えーその理念に私は共感をして、今活動として、この美しい村を、おー軸の一つに、観光の軸の一つに考えて、えー観光振興に取り組んでいるつもりでございます。

えーこれはですね、美しい村連合というのは、地域にある文化や歴史、景観を大切にしながら自立した地域を目指していこうというような理念のもと、活動をしているところでございます。江差町にはそういった、文化に根ざした、あー様々な観光資源があると思っ  
ていまして、それを活用して観光に繋げて行きたいと言う事で活動しています。

えーそう言った中で、今リピーターの話がありましたけれども、例えば、この美しい村の、おー資源、えー地域資源の一つとして江差追分があります。えーこの間、2月にもですね、2月、3月にかけて、えー江差追分セミナーというものを実施していまして、えー

そのセミナーには毎年来られる方がいます。20回、30回続けてですね、江差町に来られる方がいます。また、今回来た方の中にはですね、5泊、6泊、連泊をして江差に泊まって、江差追分或いは江差三下りというものを通じながらですね、江差に滞在して、交流をして、えー帰っていった。えー喜んで帰って行って、また来年元気だったら来るよと言う事を言って帰ってもらった方がいます。

えーこういった地域のある資源を大切に、それをリピーターに繋げるというのは、この美しい村連合の活動にかなり合致しているというふうに思っています。えーこういったものをですね、大切にしながらもちろん、こう一來た方、あーそ、そうでは無い初めて来た方、あーそういう文化だけではなくてですね、来た方にも喜んで貰える地域を目指したいですし、えーそれと同時に江差の持つ江差追分とか、或いは姥神大神宮渡御祭、えーかもめ島周辺の景観、こういったものをですね、もっともっと磨き上げて多くの皆さんに来て頂いて、そして何度も足を運んで貰えるような仕組み作りを、美しい村連合の、お一活動を通じながら、我々の地域、磨き上げ、磨き上げて行きたいなというふうに思っておりますので、ご理解頂ければなと思います。

「田畑議員」

はい。

(議長)

田畑議員。もう、3回終わりましたんで。

「議長」

増永議員。

「増永議員」

はい。えーすいません。じゃあ私の方からですね、あの一、毎回お話をさせて頂いてるんですけども、課長さん飽きないで聞いて下さい。

えっと私の方からは、山車会館の管理の部分の、管理費の部分でお話させて頂きます。これは、前回もその前もお話させて頂いたと思うんですけども。あの一まあ、各町内から2台山車を借りて、会館に、まあ展示しているという。その中で、えー使用料って言うか、賃借料が、毎年24万計上されております。昨年もそうです。ただその前もそうだったような気がします。

で、やはりですね、今、課長の説明によれば、観光コンベンション協会の補助金が、130万何某が増えた。増えた理由が物価高騰、が大きな要因。これは、やはり各町内の山車を管理する保存会の方々にしても同じ状況なんですよ。同じように、やはり物価高騰の波が来てるんです。ですから、まあ今年度は、まあ止むを得ないとしても、何とか令和9年度に向けてですね、お力を出して頂いて、やはり、今、観光協会は1割アップです。少なくとも、ずーっと24万で来てんですから、2割、3割アップを検討出来ないか、ご検

討をお願いします。

(議長)

追分観光課長。

「追分観光課長」

はい。えー増永議員からのご質問でございます。

えーまあ山車会館での、まあ展示にあたって、各山車、えー1台ずつ、えーまあ12万円、年間です、24万円の、えー使用料をお支払いしているという事に関して、まああの物価高騰も考え、えー含めた中での検討は出来ないかというようなご質問だったというふうに思います。

えーと、この金額に、えー改正される以前にもですね、えー各山車の関係者、えーこれらと協議を行った上で現在の価格を設定させて頂いております。で、あのー確かにおっしゃる通りそのー、色んなところで物価高騰の影響というのは出ているかというふうには思います。

ですので、えーまあ今後、あー来年度以降の、そのー貸付料の、あー借受料の関係につきましても、えー各山車関係者の皆さんとお話をさせて頂いた上で、えー決めて行きたいなというふうに考えてございますので、ご理解頂ければというふうに思います。

「増永議員」

是非、よろしくをお願いします。

(議長)

飯田議員。

「飯田議員」

えーそれでは、私の方から1点。えー姥神大神宮渡御祭の関係でございますけれども、まあこれにつきましては、まあ古くから、あー若い時から、ま、お祭りに携わってる副町長の方から出来ればお答え頂きたいと思うんですが。

ま、これまで大変ご苦労されて、祭典協賛実行委員会の会長ですとか、観光協会の会長、随分苦労されておりますけれども、中々着地点、良い解決方法が見つかって無いというふうに思っております。この祭典につきましてはですね、もう本当に、追分、姥神大神宮渡御祭、江差の一番大きな祭りで、もちろん観光客も入りますし、これを楽しみに江差に帰って来るとい、そういう実態がある訳でございますので、これは中々町政が、町が直接出向いてという訳にはいきません。色んなルートを使ってもですね、何とかこう、出来るならば昔のようなスタイルで、この渡御祭を開催して貰いたいというふうに願うばかりでございますけれども、是非その辺のところを含めて、副町長、長く携わって来た1人として、あのお答え頂ければと思っております。

(議長)

副町長。

「副町長」

はい。ご質問ありがとうございます。

えーと姥神祭りにつきましては、ま、実行委員会の組織の中で、えー神社側と色々やり取りしていると言う事を私も認識しております。えーこの間、色々実行委員会の皆さん、或いは山車、各山車の町内の皆さん、えー神社と色々協議しながら少しずつまた元の形に戻って来てるって言うのも私の体感として感じております。

えー今後も引き続き実行委員会を通じながらですね、あの一子どもたちが楽しく、えー過ごせるお祭りになるように、えー側面から支援して行きたいと思いますので、よろしくお願い致します。

(議長)

小野寺議員。

「小野寺議員」

えー一つ。追分会館、えー建物の中の事ちょっとお聞きしたいと思います。

私、あの一町内、南が丘の、まっ町内会長として、実は事務局長が会館の方に、追分会館の方に居て、ちょこちょこ、もうこの何年間行って、寂しい、追分会館のフロアと言いますか、1階の部分と言いますか。まあ先ほど山車会館の方ありましたけど、まあ山車会館はともかく、入ってすぐ。観光客、追分会館に入る観光客。まあ町民の皆さんも同じかもしれませんが、もう本当に昔から見たら、もう寂しい。

で、一つ提案します。えーたまたま私行った時に、えー団体客ではない、ちょっと何人かの観光客来まして、2階の展示行く時に、階段、あらちょっときついねって言う事で、登れない人いましたね、だから、ちょっと待ってるとかって。

私、2階の展示、あれはあれで本当に素晴らしいものありますが、1階にももう、ちょっと展示物、場合によっては少し全体構成変えるだとか、まああの一充実するだとかも含めて、1階2階、1階2階の、えっ全体的なレイアウト、観光客に見せるという部分の検討も必要ではないかなというふうに思いました。どうでしょうか。

「追分観光課長」

追分観光課長。

(議長)

追分観光課長。

### 「追分観光課長」

はい。えー小野寺議員からのご質問でございます。

まああの、その一、1階の展示も含めて、ちょっと、まあ寂しい感じがするというような内容でご提案頂いた訳ですけれども、えー現在あの一、追分会館の方を管理、えーしております指定管理者さんの方で、えー様々な自主事業というのを展開してございます。えー歴史まちと連動したりですとか、えーまっ色々な、その展示物ですとかも、やったりはしている実情にあります。

ただ、あの一議員おっしゃることも十分わかりますので、これからその指定管理者さんともですね、こういう意見が有ったと言う事でお話をさせて頂いた上で、その今後の、まあ全体の展示と言う事も含めまして、えー検討させて頂ければなというふうに思いますので、ご理解頂ければと思います。

### (議長)

以上では、えー、質問があり、質疑希望ありませんので、追分観光課所管の予算並びに関連議案についての質疑を終わります。

説明員入れ替えのため暫時休憩致します。

休憩 13 : 26